

#### <参考所見>

BVは、当該数値等について、本社および各サイトでの環境パフォーマンスデータ収集活動のレビューを行った。この間に得た所見は以下のとおりである。

#### 1. 評価できる点

- 1) 昨年度まで各SBUで異なるテンプレートが使用されていたが、バンダイナムコグループ内で統一の環境パフォーマンスデータ収集用テンプレートが使用されるようになり、誤報告のリスクが抑えられている。
- 2) 環境パフォーマンスデータ収集手順書が各拠点に配布され、データ収集範囲やデータの収集・集計・計測・報告方法の標準化が図られている。

#### 2. 改善が望まれる点

- 1) ゲームコンテンツSBUにおける、その他可燃性天然ガス(車両以外)使用量と、トイホビーSBUにおける排水量と用水使用量の差分について、現時点で十分な根拠が入手できなかった。今後も引き続き、確認していく作業が必要である。
- 2) アミューズメント施設SBUにおいて、電力と水使用量のデータは、拠点のタイプ分けによる推計から算出されている部分が多いため、できるだけ実測値を把握することが望まれる。